

# 地域協働研究

岩手県立大学では地域の人々が解決を望む地域課題の解決に向けて  
本学の研究予算により大学と共同で研究を行う「地域協働研究」を実施します

## ●地域協働研究の支援メニュー

大学が本プログラム実施のために必要な直接経費は大学の研究予算で措置します。

ただし、提案団体による本プログラム実施の経費は、当該団体において直接執行頂きます。

### ◆ステージⅠ：課題解決プラン策定ステージ

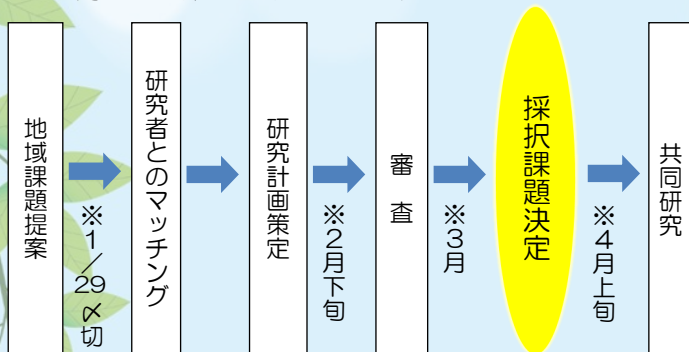
- ・地域課題を解決する方策を策定するための調査研究を支援。
- ・研究費：1課題あたり上限30万円(研究期間：単年度)

### ◆ステージⅡ：研究成果実装ステージ

- ・地域課題を解決するために実施した本学の調査研究の成果を実際に地域に活用する活動を支援。
- ・研究費：1課題あたり上限100万円/年(研究期間：2か年度)

※ステージⅠに応募・採択され、その研究成果を活用して、引き続きステージⅡへ応募・採択された場合、通算の研究期間は3か年度になります。

## ★応募から研究実施までの流れ



募集  
期間

令和2年12/10(木)  
～令和3年1/29(金)

## ●募集課題

岩手県内の地域団体等が抱える「地域課題」とする。

## ●応募資格

本学の研究成果等を活用して、地域が抱える課題を解決しようとする意欲のある岩手県内の自治体やNPO、各種団体、民間企業等とする。

## ●応募方法

岩手県立大学地域政策研究センターのホームページより提案書様式をダウンロードし、郵送、FAX、電子メールのいずれかの方法でご応募ください。

なお、提案の際には、解決を目指す地域課題の内容についてSDGs\*17の目標から該当するものを選択いただけます。

## ●お申込先

研究・地域連携室 上野山(うへのやま)  
TEL:019-694-3330 FAX:019-694-3331  
E-mail:uenoyama@ipu-office.iwate-pu.ac.jp

※岩手県立大学は、大学の社会的責任の追及を国際的に展開するため、国連アカデミックインパクトに参加しています。その行動原則の一つとして、SDGs(持続可能な開発目標)達成に向けて、さまざまな取り組みを行ってまいります。

# ～R2年度地域協働研究 採択課題～

令和2年度 ステージⅠ 採択課題【33課題】 ※研究期間：(1～25) R2.4～R3.3 (26～33) R2.8～R3.3

	課題名	提案者団体
1	海洋プラスチック等海岸漂着物の市民参加による調査手法の開発に関する研究	岩手県環境生活部
2	持続可能な医療通訳者派遣制度の構築に関する研究	奥州市 奥州市国際交流協会
3	地域介護福祉事業者での新技術を活用した現場の効率化と働き方改革 ー要件定義の抽出とプロトタイプ開発を意識したモデル構築	岩手県東北広域振興局 社会福祉法人いつつ星会 株式会社航和
4	小中学校児童生徒のプログラミング的思考の育成へ向けた取組について	滝沢市教育委員会
5	生徒、学生の考案による農水産物を活用した地域活性化	岩手県立宮古水産高等学校
6	再生可能エネルギーの地域貢献促進に関する研究	環境パートナーシップいわて
7	産・学・地域連携による「注文を間違えるカフェ（仮称）」運営方策検討調査	株式会社テムテック研究所 滝沢市認知症のひとと家族の会
8	障害児と保護者によるお弁当宅配を契機とした地域見守り体制の構築 ー民間企業による地域共生社会づくりの一環としてー	有限会社まごのて
9	公的サービスに依存しない介護予防個別プログラムの構築	有限会社ホームセンター仙台
10	多様な家庭の未就学児の親子を対象とした読書支援プログラムの開発	北上市立中央図書館
11	三陸鉄道における風水害リスク・ファイナンス分析手法の適用可能性検討	三陸鉄道株式会社
12	ふるさと環境学習に資するESDプログラムの構築と試行	たきざわ環境パートナー会議
13	東日本大震災の復旧・復興事業における津波防災施設の利活用に関する研究 ー岩手県におけるインフラツーリズムを通じた防災意識の醸成ー	岩手県沿岸広域振興局
14	県内中小企業におけるデザイン活用に関するモデルの社会実装とインフラ構築 ー岩手版（地方版）デザイン経営モデルと支援システムの確立	地方独立行政法人岩手県工業技術センター
15	震災後の多様なニーズに沿える観光モデルコースの設定	一般社団法人宮古観光文化交流協会
16	東日本大震災津波伝承館を拠点としたゲートウェイ機能に関する調査	東日本大震災津波伝承館
17	連携・協働時代の学校と外部組織との連携に関する実践的研究	八幡平市教育委員会 SoRaStars株式会社
18	甲子柿の生産振興と地域活性化の展開手法の研究	釜石市
19	スキーパスのICカード化による中小規模スキー場活性化システムと運用手法の研究	岩手高原スノーパーク
20	地域の歴史文化遺産を活用した持続可能な住民活動意識の醸成	紫波歴史研究会
21	宴会における食品ロス削減に向けた教材「箸袋」の開発と効果の検証	株式会社バセロン
22	地域と企業が共創する産業振興のための地域状況調査について	滝沢市 紫波町
23	自転車トレーニングシステムを活用した町の活性化	株式会社テークイア・R2Cフクチャリグジ ョン
24	イベント開催による北上市内経済波及効果と税収効果	北上市
25	政策評価に活用できる県民意識の分析プロセスの確立	岩手県政策地域部
26	農業の魅力や雇用力を向上させる新たな福利厚生システムの調査研究	岩手県盛岡広域振興局
27	盛岡広域圏の連携推進の調査研究	盛岡市
28	“スマート・ビレッジ” 九戸村の実現に向けた課題抽出とソリューションの模索	九戸村
29	いわて塩の道 野田街道の歴史と文化の検証	岩手県盛岡広域振興局
30	リバービューと3次元モデルを活用した河川の多面的管理・活用	西和賀淡水漁業協同組合
31	二市町村合併にみる自治の成果と限界に関する調査研究	岩手県ふるさと振興部
32	道の駅「青の国ふだい」の強み・ポテンシャル分析	普代村
33	岩手産業文化センター：ドローン活用による地域活性化	一般社団法人いわてドローン操縦士協会

令和2年度 ステージⅡ 採択課題【4課題】 ※研究期間：R2.4～R4.3

	課題名	提案者団体
1	中小縫製企業のIoTやAIなど新技術活用による経営基盤強化と女性の雇用拡大 ー県内縫製企業での実証とプロトタイプ開発、そして全国普及版システムの開発	一般社団法人北いわてアパレル産業振興会 岩手県東北広域振興局
2	両磐圏域における支援を要する子どもの支援ファイルの実用化と多機関連携	一関市保健福祉部子育て支援センター
3	被災者生活再建と持続発展する地域コミュニティ形成のモデル創造としての 「内陸災害公営住宅・南青山アパート」の建設・管理・運営における実践研究	岩手県県土整備部 もりおか復興支援センター
4	集落機能強化加算制度と人材マッチングシステムのドッキングによる 中山間地域における課題解決実践モデルの構築	北股地区振興会

平成31年度 ステージⅡ 採択課題【4課題】 ※研究期間：H31.4～R3.3

	課題名	提案者団体
1	岩手県における重層的見守りシステムの検討と構築	岩手県保健福祉部地域福祉課
2	盛岡市内企業における女性活躍推進に効果的な手法の開発と検証	盛岡市市民部男女共同参画推進室
3	北いわてにおける生活支援型コミュニティづくり ー中山間地域の持続可能な生活を実現する新たな社会技術の確立ー	岩手県政策地域部地域振興室
4	若者への自殺予防を見据えたSNS相談の地域版ゲートづくりー自殺予防を見据えた取組みー	盛岡市保健所保健予防課

過去採択課題はホームページにてすべてご覧頂けます

岩手県立大学 地政研 研究課題と概要

検索

